

令和4年1月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和4年1月20日（木）午前10時30分～午前11時30分

2 場 所 所沢市民体育館 会議室2

3 出席者〔教育長〕大岩幹夫

〔委員〕吉本理（教育長職務代理者）、寺本彰、清水国明、宮本陽子、
森田理恵

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、江原勝美学校教育部長、市川雅美教育総務部次長、中村啓教育センター担当参事兼教育センター所長、糟谷苗美教育総務課長、大島光治教育総務課主幹兼教育企画室長、伊東真吾学校教育課主幹兼健やか輝き支援室長、渡辺純也保健給食課長

〔書記〕武政直行教育総務課主査、名雪晋祐教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会 本日の議案は無し。なお、報告事項のうち「新型コロナウイルス感染症への対応について」の一部報告は、個人に関する情報が含まれ、学校及び個人が特定される恐れがあるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で報告されることに決定した。

議事の進行上、非公開の報告は、公開の報告事項の後に行った。

7 報告事項

所沢市教育委員会後援等名義使用許可について（教育総務課）

所沢市教育委員会の1月から4月までの主な行事予定について（教育総務課）

「所沢市議会一般質問答弁要旨 令和3年第4回（12月）定例会」について

（教育総務課）

令和3年度定期・行政監査（学校監査）結果について（教育総務課）

校舎内装木質化事業による効果の検証結果について（教育施設課）

令和3年度「第75回所沢市成人のつどい」について（社会教育課）

第14回所沢市伝統芸能発表会の開催について（文化財保護課）

ところざわ繁盛記 町場のくらし展について（文化財保護課）

令和3年度第22回所沢図書館まつりについて（所沢図書館）

学校給食展の開催について（保健給食課）

新型コロナウイルス感染症への対応について（教育総務部・学校教育部）

以下、質疑

（寺本委員）

校舎内装木質化事業による効果の検証結果についてですが、2ページから3ページにかけて木質化前後の湿度の表があり、木質化後は程よい湿度環境が保たれていることがはっきりと示され、菌の繁殖抑制に効果をもたらすと言われているという記載は理解しやすいと感じました。また、4ページ中段に記載の湿度70%以上の測定点数についても、木質化前後ではっきりとした違いが現れていて分かりやすい指標であると思います。

一方で、5ページ下段（2）人体の快適性についての比較についての説明は、少し分かりにくいと感じています。また、別添資料の2、棒グラフと線グラフの資料ですが、こちらは湿度を示している棒グラフでは、木質化前より木質化後の方が下がっていますが、温度を示している線グラフでは、木質化前より木質化後の方が上がっています。なぜこのような状況になっているのか考えてみたところ、測定箇所が木質化前は2階廊下、木質化後が3階廊下と記載されていたので、上階のほうが気温が高いのだろうと思いますが、少し理解しにくいグラフと感じています。測定箇所の違いに疑問を感じる方もいるのではないかと思います。どのような意図をもっての比較なのでしょう。

（千葉教育総務部長）

まず、5ページの（2）人体の快適性についての比較ですが、快適性の観点からは湿度が50%～60%が望ましいとされています。梅雨の時期である6月の1ヶ月間、延べ1,440点において湿度を測定したところ、湿度50%～60%

を示した測定箇所が、木質化前は382点、木質化後は749点と測定されましたので、木質化後の方が人体の快適性は向上したというデータになりますが、説明内容についてはあらためて検討したいと思います。

別添資料の2のグラフにおいて、測定箇所が木質化前は2階廊下、木質化後が3階廊下になっていることについてですが、木質化事業は2か年にわたる事業であり、平成29年度に先行して3階と4階、平成30年度に1階と2階の改修工事を行いました。温度・湿度については日によって変動が生じるため、同じ時間帯で測定をする必要があり、2階廊下と3階廊下で測定を行ったものであります。

(寺本委員)

説明を聞いて理解できましたが、資料を見ただけでは何か意図的に測定箇所を変更したのではないかと疑問に思う方もいるでしょうし、木質化したことで暑くなるのではないかと考える方もいると思います。この資料を提示することで混乱を招く可能性もあると思いますがいかがでしょうか。

(千葉教育総務部長)

計測した数値は全て提示するという考えで資料を作成しておりますが、なるべく分かりやすい資料となるよう工夫したいと思います。

(寺本委員)

6ページのインフルエンザの罹患率についてですが、木質化によるインフルエンザの罹患率の低下を確認することはできなかったと記載があります。掲載の表では市内全中学校の罹患率と木質化対象校の中央中学校の罹患率が比較されていて、中央中学校の罹患率がなぜ市内全体より高いのかという疑問が生じます。木質化と罹患率に相関関係がないようであれば、掲載しないことも検討していいのではないかと思います。

(千葉教育総務部長)

木質化前の平成28年度から令和2年度までの数値では、木質化とインフルエンザ罹患率の相関関係は確認ができませんでした。確かに中央中学校の罹患率は市内全体より高くなっており、その理由は不明ではありますが、敢えてこの数値を伏せる理由もないことから、現時点ではこのまま掲載したいと考えております。

(清水委員)

本日の会議の会場となっている市民体育館も梁が木材でできていて立派な体育館であると感じています。木材は紫外線による劣化が激しい建材のため、浸透性の塗料を使用しているのか、あるいは表面をコーティングしているのか、もしコーティングしているようであれば木質化の効果が薄くなってしまわないかと思いますので、工事の概要について記載があってもいいのではないかと感じました。

(吉本委員)

新型コロナウイルス感染症への対応について、現時点では市民体育館等は通常どおり運営していると報告がありましたが、明日21日から埼玉県全域にまん延防止等重点措置が適用されます。先ほど、学校体育施設の開放については明日から中止すると報告がありましたが、その他の施設は明日以降どうなるのでしょうか。

(千葉教育総務部長)

現段階では埼玉県からの情報はなく、報道によりますと飲食店についての要請はされる見込みですが、公共施設については開館時間の短縮等の要請はされない見込みのため、学校施設の開放は中止としますが市民体育館等の施設につきましては明日以降もこれまでどおり感染予防に配慮しつつ通常の施設運営を行っていきたいと考えております。

(宮本委員)

これから高校受験の時期になりますので、中学3年生の子どもがいる家庭は兄弟姉妹も含めて登校を控えたいという保護者の方もいるかと思えます。その場合にどのようなフォローができるのか検討し、可能な限り事前に説明をしてあげられればと思います。

(中村教育センター担当参事)

現在、コロナ感染の第6波の山が来ていますが、第5波の段階から小中学校と教育委員会とで連携しながら対応をしております。第5波の際には感染不安で登校できない児童生徒に対して、クロームブックを活用して学校の授業の様子をリアルタイムで見られるような措置を多くの学校で行いましたので、引き続きそのような対応をしていきたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症への対応について（学校教育部）【非公開】

《 削 除 》

8 その他

今後の日程

- ・教育委員会学校視察 : 2月15日(火)
- ・教育委員会会議 2月定例会 : 2月15日(火)
- ・総合教育会議 : 2月15日(火)
- ・教育委員会会議 3月定例会 : 3月15日(火)
- ・教育委員会会議 4月定例会 : 4月26日(火)

9 閉 会 午前11時30分